

Breaking One's Journey



ニュージーランド現地取材 海外のRVパーク事情



北海道ノマドレンタカーの協力でニュージーランドをキャンピングカーで巡る機会を得た。旅立ったのは2024年4月。現地の気候はよくキャンピングカー旅するには最適なシーズンだった。現地6日間のスケジュールで、ニュージーランドの南側をぐるりと1周するコース。国立公園や美しい海岸線を読み抜ける、ニュージーランドらしい光景を堪能。そして、私たちが利用したのはホリデーパークという施設だった。

ホリデーパークは国内のRVパークのような場所。設備が充実していて、きれいなキッチンまで装備されている。冷蔵庫も自由に使うことができ、利用者がみんなでシェアしている光景が外国らしさを感じた。そもそも、キャンピングカー旅のスタイルが国内と違って、ホリデーパークで数日間、長いと数週間滞在するスタイルがほとんど。キャンピングカーのライフラインを施設の設備に接続して、電源や水道をしっかりと確保しながらロングステイしている。

そして、一番驚いたのが、キャンピングカーの外でBBQなどを行っている人が少ない事。利用者のほとんどが施設のキッチンで調理をして、キャンピングカーの中でのんびりと食事をしている様子だった。キャンピングカーのサイズが大きいというメリットも影響していると考えられるが、外にチェアを出してワイワイ、といった雰囲気はなかった。

次の目的地を目指すための滞在拠点ではなく、その場に滞在して、周辺の観光地を巡るというのが、現地のキャンパーたちのスタイルらしい。私たちは飛行機の予約もあり、急いで観光地を巡ったが、次回は時間に余裕を持って、のんびりとキャンピングカーの旅をしたいものだ。そんな気持ちにさせてくれるニュージーランドのキャンピングカー事情だった。



●取材協力：RVランド